



R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2010～2011 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「心をつくし、力を合わせて」

◆会長 清水 幸平 ◆幹事 大保木 正博 ◆会報委員長 今井 俊治 ◆会報担当 中田 学

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 867 回	48 名	47 名	42 名	—	89.36%
前々回 865 回	48 名	47 名	36 名	4 名	85.11%

<点 鐘> 会長 清水 幸平
<ソング> 奉仕の理想

<本日のゲスト>

会員ジュニア 島 宗平 様

<会長の時間> 会長 清水 幸平

皆さまこんにちは、今回は職業奉仕委員会の担当例会です。本日は、会員の企業後継者に出席していただきました。ロータリーの職業奉仕の理念を理解していただく機会にしていただきたいと思います。

さて、ロータリーの目的は何でしょうか。ロータリーの綱領(The Object of Rotary)を端的に表しますと次のようになります。「それぞれの会員の企業活動の根本に奉仕理念をおいて、これを育て磨き上げること」です。職業奉仕とは、この綱領の実践にほかにありません。職業奉仕の目的は、「職業の道徳的水準を高め、あらゆる有用な業務は尊重されるべきである」という認識を深め、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくこと」ではないでしょうか。

奉仕とは、“Service”を日本語に約した言葉です。ロータリーには二つの奉仕理念があります。

一つは、事業の継続的な繁栄を願う職業奉仕理念であり、アーサー・フレデリック・シェルドンによって提唱された“*He profits most who serves best*”というモットーで表しています。

もう一つは、弱者を助ける人道的奉仕活動、すなわち社会奉仕活動です。その理念を、“*Service above self*”というモットーで表しています。

ロータリーの友の1月号に、シェルドンの記事が掲載されています。シェルドンとポール・ハリスとの出会い、このモットーの生まれた推移などが詳しく理解できます。まだ読んでいない会員は是非読んで下さい。

シェルドンは、「職業というものは、それにかかわるすべての当事者が、その取引によって利益を得るものでなければ正当化されない」という考えを持っていました。「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリーのモットーは、この理念の上に成り立つものなのでしょう。そして、「人の事業・専門職務生活は、まさにその人の在るがままを映し出す」また、「人は、物質的な利得が、相手に与えた奉仕に釣り合っているときにだけ、人生の真の意味での価値において豊かになり得るのである」というシェルドンの考え方は、我々にとって大切にしていきたいこ

とだと思えます。

奉仕団体はたくさんありますが、ロータリーが他の奉仕団体と本質的に違う点は、職業奉仕の概念を持っていることです。職業奉仕の理念を捨て去って、ボランティア組織に移行するとしたらロータリーはその意義をなくすこととなります。職業奉仕を再確認していきたいと思えます。



<幹事報告>

直前幹事 岩垣津 亘

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ロータリーレートのお知らせ

2月1日から1\$=84円

・2011～2012 年度 GSE (研究グループ交換)

メンバー募集のご案内

派遣期間: 2012年3月23日(金)～4月24日(火)

派遣先: 米国 オハイオ州 (RI6550 地区)

募集人数: 4名

地区申込締切: 2011年3月31日

・地区大会事務所1月末閉鎖のお知らせ

○国際ロータリー第 2630 地区

地区広報/状委員長 坂口周平様より

・2010 年手続要覧が発行されました。是非お手元に置かれます様お褒め致します。1冊=8ドルです。

<委員会からのお知らせ>

- ①社会奉仕委員会（永家委員長）
*2月移動例会「飛騨特別支援学校とスキー交流例会」例会日・会場変更案内と参加の依頼
- ②親睦委員会（高原委員長）
*2月7日「節分例会」案内と出席並びにオークション物品提供の依頼
- ③友好クラブ交流委員会（三枝委員長）
*1月29～30日「平塚湘南RC訪問」案内と確認



<本日のプログラム>

職業奉仕委員会 山本 委員長

本日のスピーカーの島宗平さん、ロータリーメンバーのジュニアという立場で、父良明さんの職場や家庭で普段の様子や宗平さん自身の職業観について、思うところ、感じるところを赤裸々に語っていただけるとの事です。私たちが初めて職業に就いた時に何を思ったか、初心を思い起こして職業奉仕について考える機会にしてほしいです。それでは、島宗平さん、スピーチをよろしくお願いいたします。



<会員ジュニアスピーチ> 島 宗平 様



こんにちは。第一建材株式会社の島宗平と申します。本日は父についてスピーチをということでこのような場を与えていただきましてありがとうございます。これから話す内容は父が私たちに教えていることなので、生意気なことを言うかもしれませんが、全て父が言ったことなのでお許しください。

私の父は第一物産株式会社の代表取締役会長を務めております。第一物産自体は保険業や、各社などの不動産収入によって経営を成り立たせております。しかし父は保険や不動産を全くやりません。父の主な志事は人材育成を中心に行っております。

私たちのグループ会社は「仕事」という字を仕えるという字ではなく、「志事」という字を使っております。なぜかという、「仕事」という字は仕える、上司に仕える、お金に仕えるなど何かに従うという感覚になってしまいます。一番怖いのが、お金に仕えることです。お金に使えると、金儲けをすればよい、さらには人をだまして儲ければよいなどといった、詐欺集団が生まれることです。私は今31歳です。仕事上のお客様はほとんどの方が目上の方ばかりです。そんな人生の先輩方をこんな若造が駆け引きをするなんてのほかです。

しかし「志事」という字には「志（こころざし）」が入っています。人それぞれ志（こころざし）は違うと思いますが、だれもが入社した頃は、家族をもったら家族を食わせるため、地域社会に貢献するためなどと必ず思ったことがあるはずで、金儲けではない、高い目標があったと思います。

今の社員はお金が欲しい、楽をしたいなどと情けない人も多いと思います。ですから父は、グループ会社の皆に高い志を持った人間になってもらうための人材育成をしております。

また私たちグループ会社で「共育塾（きょういくじゅく）」という塾を開いております。何をしているかといえば、社員皆が自分たちで勉強したことなどを、人前で発表することによって、話す力を身につける勉強をしております。そしてこの塾のもう一つの目的は、創業者の考え、父の考えである経営理念を徹底的に社員に叩き込むことです。すごく有難いのが、父が60年間で勉強してきたことを私たち社員が色々教えてもらえることです。

その中で父が今口すっぱく言っていることが、先ほども言いましたグループの目標であり、父の人材育成の目標である「志事」についてです。

10代、20代の人には可愛がられる人になれ！

30代、40代の人には信頼される人になれ！

50歳を過ぎたら、尊敬される人になれ！

それが志事や！

という言葉があります。

父は売り上げが上らない、利益が出ないなどと社員に怒ることはありません。結果が出ないときは、「お前がまだまだ人から可愛がられていない、信頼されていない、尊敬されていない」と言われます。

私は今 31 歳です。これから、信頼される人になる事を目標に、そして父のような人間になる事を目標に頑張っていきます。本日はスピーチの場を作ってくださいましてありがとうございます。

【山本委員長から一言】

いつも私たちが唱和している「四つのテスト」は、英語原文「The Four-Way Test」の和訳を広く公募したもので、その中から最も標準かつシンプルな和訳が選ばれたそうです。全国からたいへんたくさんの応募があり、それぞれにロータリーへの強い想いを表した素晴らしいものだったそうです。ぜひ自分なりの心の「The Four-Way Test」を見つけてほしいというお話がありました。

<ロータリー財団寄付表彰>

ポール・ハリス・フェロー

岡崎 壮男

マルチプル・フェロー

平林 英一

マルチプル・フェロー

伊藤 正隆

マルチプル・フェロー

三枝 祥一

ベネファクター

清水 幸平

ベネファクター

岡崎 壮男

<ニコニコBOX>

本日は、島 良明さんのご子息 島 宗平さん、ようこそおいで下さいました。本日のスピーチ、会員みんなが楽しみにしています。気楽にお話下さい。 **理事役員一同**

島 宗平さんのご来訪ありがとうございます。ロータリーのよき理解者になって頂く事を願っています。

清水 幸平

島 宗平さん、ようこそいらっしゃいました。また、今週末は平塚湘南 RC 訪問です。ご参加の皆様よろしくお願致します。

三枝 祥一

島 宗平さんには、お忙しい中例会に出席頂きましてありがとうございます。スピーチをよろしくお願致します。

山本 辰男

島 宗平さん、ようこそ我ロータリークラブへ。スピーチ楽しみにしております。

田中 雅昭

島 宗平さん、大変なお役目ご苦労様です。スピーチ楽しみにしております、よろしくお願致します。お父さんの良明さん、頼もしい息子さんで嬉しいでしょうね。来期の各委員長をお願いしますが、ご協力をよろしくお願致します。

平林 英一

島ジュニア 宗平君、父ちゃんなんかには負けず頑張って沢山しゃべって。
針山 順一朗

先日は、誕生日祝いにネクタイをありがとうございました。30日で53歳になります。もう、降参と言う事でしょうか。ロータリーの諸先輩を見習ってまだまだ頑張りたいと思いますのでよろしくお願致します。今日、かみさんに「あんたは54歳やさ」って何度も言われて変やな?と思ったら、55歳で返済が終わるものがあるので、早く年を取らしたいらしいです(笑)

高木 純

誕生日に素敵なネクタイをありがとうございました。

中田 学

昨日は、三枝さん、伊藤さん誕生会をありがとうございました。おまけだったのでそれなりに楽しかったです。

周 信夫

昨日は、周さんお誕生日おめでとうございました。お祝いがフィリピン料理なのが少し楽しかったです。

伊藤 正隆

早退させていただきます。

永田 富次 堀口 裕之 新宮 一郎